

令和6年4月11日 議会のあり方調査研究特別委員会議事録
14時15分 開会

○出席委員 (8人)

委員長 寺岡 公章

副委員長 末広 天佑

委員 豊川 和也、山代 英資、岡 和明、小出 哲義、
小田上尚典、細川 雅子

議長 北地 範久

○欠席委員 なし

○傍聴者 藤川 和弘、中川 智之、西村 一啓、山崎 年一

○寺岡委員長 議会のあり方調査研究特別委員会を開催したいと思います。

この時間からは政務活動費についての取りまとめを末広チーフの下、行っていただきたいと思います。

チーフお願いします。

○末広副委員長 変わりまして、末広が務めさせていただきます。よろしくお願いします。

前回の続きということで、前回宿題を2つ私にいただきました。協議資料の中の政務活動費に関する資料の中に入れてあります。政務活動費見直し理由案4月5日文章と政務活動費参考資料ですね。

まず、見直し理由案のほうから行こうと思います。前回御指摘いただいたところを直したものです。議会で検討したっていうのははっきり明文化させていただいています。これでよければ議長にこの文章でお願いしようと思っております。いかがでしょうか。

補足として、2段落目の全国市議会議長会の資料や県内他市の状況を基に協議した結果っていうところで、ここは事務局に用意していただいた県内の状況を資料として添付しようかなと思ってます。

細川委員。

○細川委員 下から6行目、赤字で今回直していただいたとこなんですけど、議会としましてもこの件について委員会で十分な議論を交わしてまいりましたと。この十分なっていうのにちょっと引っかけたんですけどね。自分たちで十分な議論したって、どうかなと思って、この十分なは適切でしょうか。ちょっとお考えを皆さんにお聞きしたいです。

○末広副委員長 しっかり半年かけて協議した内容なので、十分という表現にしてここに書かせていただいたんですが、しっかりと十分は確かに意味合いが違うと言えば違うので、何か思われることはありますか。

委員長。

○寺岡委員長 十分なも主観的なので、客観的に間違いないのは、時間をかけて議論を交わしてまいりましたというのは間違いないと思います。

○末広副委員長 それで訂正させていただきます。

ほかに何かある方。

山代委員。

○山代委員 赤字のところではないんですけど、一番最初、市民の福祉を向上させることで地域のさらなる発展は、私たち地方議会の一員としてって書いてますけども、これは大竹市議会と変えたほうが、ほかの地域はあんまり関係ないような気がするの。私たちとしてはという主観的な考え的なものが入ったほうがいいような気がします。

以上です。

○末広副委員長 そのほうがいいですかね。じゃあここを大竹市議会に変えさせていただきます。

ほかにある方。

小田上委員。

○小田上委員 山代委員の言われたところで訂正が入るのであれば、2段落目の、そこで現在の大竹市議会じゃなくて本市議会とかにして、大竹、大竹って続かないほうがいいかなと思いました。

○末広副委員長 ほかにある方いらっしゃいますか。

委員長。

○寺岡委員長 赤字の部分の真ん中辺りの行、大竹市議会議員たちのたちは要らないと思います。

○末広副委員長 ほかにある方いらっしゃいますか。

ないようでしたら、今細かいところをいただいたのでそれで修正して、もう1回皆さんに確認していただいたほうがいいですかね。

小田上委員。

○小田上委員 大きく分けされてる真ん中、下から3行目、直接的な接触を通じた意見交換もとあるの分かりますか。もの後に句読点はつかないかなと。

○末広副委員長 ほかに何かあればお願いします。

山代委員。

○山代委員 2段落目の上から4行、これらには参加費や交通費、宿泊費といった現実的な費用が発生しますがではなく、現実的な費用が発生しますがのほうがいいかなと思います。

○末広副委員長 拙い文章で大変申し訳ございません。

ほかにないですかね。

一応もう1回機会があって、そこで決は間違いなく採らなきゃいけないので、これを直して委員長にも確認していただくんですけども、それまでには本当に何かあればまた言っていただいて、次の委員会で決を採れればと思います。文章の修正は、次は事前に直して、当日は直さないという方向で、もう決だけ採らせていただく形で行こうと思うので、あればそれまでに言ってください。

じゃあこの依頼文に対してはこれで終わらせていただこうと思います。

次に、参考資料なんですけども、こちら金額にもうちょっと説明が欲しいっていうところで、作らせていただきました。これも確認していただけてるんですけども、まだ付け加

えたほうがいいのかあれば。あと最後の資料購入費とかちょっと日本語的におかしいところもあるので、これは私のミスなので、直しておきます。

これについて読んでみて何かあればお願いします。

1つ補足として、委員長の意見で、政務活動費参考資料って頭にタイトルつけさせていただけですが、その下に議会のあり方調査研究特別委員会の協議結果という形で書かせていただきます。

小田上委員。

○小田上委員 全体的にというか、ところどころで言えるところなんですけど、アンケートまとめて、金額があつて、その次この金額はっていうところが始まってますよね。その最後のほうで、研修は交通費の負担が多いため複数回行くことは難しいです。この行くっていうのが調査研究費とか研修費とかで出てくるんですけど、参加とか、行うとかいうほうが、行くっていうのは何か口語で文章体ではないのかなと思いました。全体的にそこの使い方が直れば内容としてはいいかなと思います。

○末広副委員長 ほかにあれば。

細川委員。

○細川委員 2行目のアンケートを取ったものを異常値などを削除して書いてあるんですけどね。異常値って何って思うんですけど、これ読んだときに。

○末広副委員長 統計の言葉になっちゃうので、異常値っていうのが。

○細川委員 実際は上と下を取ったんでしたっけ。

○末広副委員長 そうですね。上と下というのは突出したものを異常値にするって、統計上そうなるので、上というか突出したものですね。

○細川委員 ちょっと一般の人に分かる表現にしていだければと思います。統計的な文言と言われるとちょっと理解が難しいので。

それともう1つ。今小田上委員の言われた、調査や研究に大きく割く議員が多くのごく多くですけどね。多いんですか。調査研究に大きく割く議員にとっては、とかにしたほうが、多くっていう表現の仕方をする、大竹市議会議員は調査研究行く人が多いってことになるんですけど、実態はどうなんでしょうか。

○末広副委員長 アンケートの結果を基に私も書かせていただいているんですけど、研修費の割合が多いのは事実かなと思います。それで、上の数字も平均してるものが、研修費結構突出してると思うので。

ほかにありますか。

小田上委員。

○小田上委員 広報費の一番下から3段上、トレードオフ、分かるんですけど言い換えられないかなと。両立できないとか、片方を立てれば片方立たないというところを言いたいのはずごく分かるんですけど。

○末広副委員長 両立することが難しいとかいうふうにちょっと変えて、考えてみます。

細川委員。

○細川委員 その下のところの、また最近はSNSの活用も見込まれますので、私が無知だか

らあれなんですけど、2,000円ってどういう根拠でしたっけ。

○末広副委員長 例えばLINEとかを活用される方多いので、そういうプランで考えて月これぐらいなんじゃないかなってところで私が算出はしてるんですけど。SNSの活用自体は確かにまだ少ないといえば少ないので、LINEを例に、これぐらいにさせてはいただいてるんですけど。

細川委員。

○細川委員 あんまり活用したことの無い人はSNSって無料なんじゃないかなって思うと思うんですよ。例えば有料のグループLINEを議員活動としては使うケースも多いのでお金はかかるとか。SNSって頭の中で無料で使えるという印象があるものですから。報酬審議会の皆さんに読んでもらったときにえっと思うかもしれないので、少し解説が要るかなと思うんですが。

○末広副委員長 例えばLINEを例にすると、議員独自のグループに情報を配信するような形だと思うので、それが人数がどんどん増えてくると有料化されるので、そこをもうちょっと分かりやすく付け加えておきます。

ほかにある方いらっしゃいますか。

こちらもそこまで大きく変えるところはないということであれば、先ほどと同じように次までにまた言っていただいて、次の委員会では訂正がないようにさせていただきたいと思います。修正等あるようであればそれまでに御連絡ください。

小田上委員。

○小田上委員 いろんなところに大体っていう言葉が出てるんですけど、おおむねとかのほうがいいのかなと。

○末広副委員長 細川委員。

○細川委員 資料作成費の一番最後で2分の1で按分された金額となりますっていうのは、サブスクだけが2分の1って勘違いしないですか。例えばパソコン購入費なんかも2分の1ですよ。これ上から読んでいくと、サブスクは2分の1で按分された金額となりますって読み取れるんですけど、事実と違いますよね。勘違いしない文章に何とかならないでしょうか。

○末広副委員長 はい。

小田上委員。

○小田上委員 記憶が定かじゃないんですけど、10万円って、パソコンって4年按分になりますよね。10万円以上は4年按分になるからこの書き方で間違いはないんですね。9万9,999円だと半額がその年でということなので。難しいですね。

○末広副委員長 全部書いちゃうとかなり長くなりそうなので、按分とか書かないほうがいいですか。こんだけの金額になりますぐらいな感じで書いたほうがいいですかね。

委員長。

○寺岡委員長 これとさっきの議長宛てのお手紙と、また次回決定をするということですが、いただいたものを来週の初めか中頃ぐらいにサイドブックに掲載するように努めて、それを見ていただくと。今の、特に資料作成費のところの言葉の使い方、数字の使い方

見が出てますが、そこはちょっとチーフが持っておくとして、ほかにもいろいろ御意見いただいたらいいんじゃないですかね。

○末広副委員長 早めに修正したものを見ていただいて、それについて何日までに御意見をお願いします、次回は決採りますっていう形で大丈夫ですかね。ありがとうございます。

ほかに細かいところがあればいただければと思うんですけども。

ないようでしたら、委員長、御意見あるみたいなのでよろしいですか。

○寺岡委員長 前回か前々回、恐らく前回だったと思うんですが、会議で議長から御助言をいただきました。説得力がちょっと弱いのではないかという助言をいただいたんですが、このたびこういった柱で今進んで、今細かな部分を訂正しておりますが、議長いかがですかね。こういった内容でよろしかったでしょうか。

○北地議長 皆さんの協議の結果、このような結果になっておりますけれども、これは現実として捉まえて出すんですけども、1つお伺いしたいのは、今回の政務活動費、全員満額使われてますでしょうか。まだまだまとまってない部分はあろうかとは思いますが。

以上です。

○末広副委員長 それでは、これ以上ないようでしたら、先ほど言ったようにまた来週頭ぐらいに皆さんに配信できるように早めに文章を修正して、1週間ぐらいお時間かけて見ていただいて、もしあればまた言っていただいて、それを訂正させていただきます。

細川委員。

○細川委員 さっきのお願い文もそうなんですけど、具体的に政務活動費30万ぐらいにしてもらえませんかみたいなのはどこにも出てないですよ。報酬審議会お願いするのにはいいんですか。そういうのなくて。

○末広副委員長 確かにそうですね。おっしゃるとおりですね。お願い文の一番最後のところに参考資料を踏まえつつっていう文章がありますけど、そこをもっとはっきり書いたほうがいいですかね。

○細川委員 これ読めばね、一番最初にアンケートをまとめて、ここが30万になってるから30万にしてほしいのかなっていう感じでは受け止めれるんですけど。私たちこうしてほしいって言うてもいいようにも思うんですよ。

○末広副委員長 小田上委員。

○小田上委員 具体的な金額の提示が報酬審議会の活動の制限になるかならないか。例えば30万円にしてほしいと言ってしまうと、そこに到達するかしないかだけの話になるのかな。なので、あまり示さずのほうが報酬審議会の方も考えやすいのかなと思ったりするんですけど。設定してしまうと審議中の自由度がなくなるのかなと思うんですが、それじゃ駄目なもんなんですかね。

○末広副委員長 アンケートの結果を平均してこれぐらいでしたっていうのは載せてもいいのかなと思います。ただ30万にしてほしいっていうのは書かないほうがいいのかと思ったりはするんですけども、いかがですか。

委員長。

○寺岡委員長 私も伝え聞きでしかないんですけども、審議会の進め方であったりとか結

論の導き出し方というのは、そのときの審議員によると耳にしたことがあります。例えば議会だと30という数字で陳情が上がってきたときには、いや30って書いてあるけど駄目よ、28ならよかったんじゃないけどねとかっていうふうな審議の仕方をするときがあるわけですね。ですので、今回表の中にその数字が参考値としてあるんで、酌んできただけならばというところじゃないかなと思うんですけども。

以上です。

○末広副委員長 事務局、ここについてあまり経験がないとは思いますが、金額出したほうがいいのか、ないとか、いかがですか。

局長。

○山田議会事務局長 私もはっきり聞いたわけではないですけど、報酬審議会は報酬審議会として、幾らの金額が適切かというのは必要な調査もし、判断をされると聞いております。おそらく具体的な金額を書く、書かないにかかわらず、人口規模や近隣の状況とかそういったものを踏まえて、決断をされるのかなと思います。具体的に書いたほうがいいのか悪いかってというのは、ちょっと私では判断できません。

○末広副委員長 下がる可能性もなきにしもあらずってことですね。幾らが適正かっていうのは報酬審議会を考えていただく。議会の意向としては参考資料ですっていう形で踏まえていただければということで、よろしいですか。

それでは、先ほど言ったとおりに、来週の月曜日までに私更新したものを掲載しますので、それについてももう1回見ていただいて、御意見いただければと思います。次の25日には決を採らせていただきますので、よろしく願いいたします。

政務活動費については終わらせていただこうと思います。お疲れさまでした。

○寺岡委員長 チーフありがとうございました。

あと1回あるというところで、私たちの心がけというところもあるかと思えます。政務活動費について委員外の皆さんが令和5年どういった使われ方をしたのか、まだ調査し切れてないところが心配ではあるんですが、いいふうに捉えてくださるように文章ができればいいかなと思います。でもまずはここまでたどり着けて、今月中に何とかなりそうなので大変感謝しております。どうもありがとうございます。

では、以上で今日の会議は終わりたいと思います。お疲れさまでした。

14時48分 閉会